

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第4785864号
(P4785864)

(45) 発行日 平成23年10月5日(2011.10.5)

(24) 登録日 平成23年7月22日(2011.7.22)

(51) Int.Cl. F I
B 6 0 J 3/02 (2006.01) B 6 0 J 3/02 F

請求項の数 17 (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2007-546058 (P2007-546058)	(73) 特許権者	504348390
(86) (22) 出願日	平成17年12月14日(2005.12.14)		ジョンソン コントロールズ インテリア
(65) 公表番号	特表2008-524055 (P2008-524055A)		ズ ゲーエムペーハー アンド カンパニ
(43) 公表日	平成20年7月10日(2008.7.10)		ー カーゲー
(86) 国際出願番号	PCT/EP2005/056794		ドイツ国 4 7 9 2 9 グレーフラス
(87) 国際公開番号	W02006/064027		ミュルハウセナー シュトラーセ 3 5
(87) 国際公開日	平成18年6月22日(2006.6.22)	(74) 代理人	100083806
審査請求日	平成20年7月7日(2008.7.7)		弁理士 三好 秀和
(31) 優先権主張番号	102004060758.3	(74) 代理人	100095500
(32) 優先日	平成16年12月15日(2004.12.15)		弁理士 伊藤 正和
(33) 優先権主張国	ドイツ(DE)	(74) 代理人	100111235
			弁理士 原 裕子

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 特に車両用の鏡モジュール、該鏡モジュールを備えている部品、特に車両用の特に日除け板、該部品を組み立てるための方法、およびモータ車両における日除け板としての該部品の使用

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両用の鏡モジュール(1)であって、モジュール枠(4)と、鏡(6)と、鏡カバー(5)とを備え、上記鏡カバー(5)が、上記鏡(6)と上記モジュール枠(4)との間に変位可能に設けられている鏡モジュールにおいて、

上記鏡カバー(5)は、上記鏡カバーを、鏡モジュール(1)に設けられていないスライド手段(8)に沿って導くガイド手段(7)を備え、

上記ガイド手段(7)は、実質的に互いに平行に設けられている2つのアーム(71、72)を備え、

上記アーム(71、72)は、加力手段(3)によって互いに締め付けられていることを特徴とする、鏡モジュール(1)。

10

【請求項 2】

上記鏡カバー(5)は、少なくとも1つの第一補償手段(9)を備えていることを特徴とする、請求項1に記載の鏡モジュール(1)。

【請求項 3】

上記少なくとも1つの第一補償手段(9は)、2つの第一補償手段(9)を備えていることを特徴とする、請求項2に記載の鏡モジュール(1)。

【請求項 4】

上記鏡カバー(5)は、少なくとも1つの第二補償手段(10)を備えていることを特徴とする、上記請求項のいずれかに記載の鏡モジュール(1)。

20

【請求項 5】

上記少なくとも1つの第二補償手段(10)は、2つの第二補償手段(10)を備えていることを特徴とする、請求項4に記載の鏡モジュール(1)。

【請求項 6】

上記請求項のいずれかに記載の鏡モジュール(1)が挿入されているくぼみ(16)を有するベース本体(15)を備えていることを特徴とする、部品。

【請求項 7】

上記ベース本体(15)は、キャビティ(17)を形成する第一ベース本体部分(2)と第二ベース本体部分(11)とを備え、上記鏡モジュール(1)は、少なくとも部分的に上記キャビティ(17)に設けられていることを特徴とする、請求項6に記載の部品。

10

【請求項 8】

上記第二ベース本体部分(11)は、スライド方向(14)にスライド手段(8)を備えていることを特徴とする、請求項6または7に記載の部品。

【請求項 9】

日除け板としての車両用の部品であって、ベース本体(15)と、鏡カバー(5)を有する鏡(6)とを備え、

上記鏡カバー(5)は、上記鏡(6)に設けられ、

上記ベース本体(15)は、1つのスライド手段(8)のみを備え、

上記スライド手段に沿って、上記鏡カバー(5)は、ガイド手段(7)によって、上記鏡(6)が上記鏡カバー(5)によって実質的に覆われている第一位置から上記鏡(6)が上記鏡カバー(5)によって少なくとも部分的に覆われていない第二位置へのスライド方向(14)およびスライド方向に対向して変位され、

20

上記ガイド手段(7)は、実質的に互いに平行に設けられている2つのアーム(71、72)を備え、

上記アーム(71、72)は、加力手段(3)によって互いに締め付けられていることを特徴とする、部品。

【請求項 10】

上記鏡カバー(5)は、上記スライド手段(8)に沿って変位された上記鏡カバーを導くガイド手段(7)を備えていることを特徴とする、請求項9に記載の部品。

【請求項 11】

上記鏡(6)および上記鏡カバー(5)は、請求項1~5のいずれかに記載の鏡モジュール(1)の部品であることを特徴とする、請求項9または10に記載の部品。

30

【請求項 12】

上記スライド手段(8)は、単軌道スライド手段であることを特徴とする、請求項6~11のいずれかに記載の部品。

【請求項 13】

上記ガイド手段(7)は、上記スライド手段(8)のまわりに少なくとも部分的に係合していることを特徴とする、請求項6~12のいずれかに記載の部品。

【請求項 14】

請求項1~5のいずれかに記載の鏡モジュール(1)を組み立てるための方法であって、鏡カバー(5)は、モジュール枠(4)の鏡(6)側に設けられ、上記鏡(6)は、第一の取り外し可能な接続手段によって、上記モジュール枠(4)に接続されていることを特徴とする、方法。

40

【請求項 15】

バネ(3)は、上記鏡モジュール(1)が上記鏡カバー(5)のガイド手段(7)に組みつけられる際、あらかじめ設けられているか、組みつけ時に設けられるか、または組みつけ後に設けられることを特徴とする、請求項14に記載の方法。

【請求項 16】

鏡モジュール(1)は、第二の取り外し可能な接続手段によって、くぼみ(16)に挿入されていることを特徴とする、請求項6~13のいずれかに記載の部品を組み立てるた

50

めの方法。

【請求項 17】

モータ車両の日除け板としての、請求項 6 ~ 13 のいずれかに記載の部品の使用。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、特に車両用の鏡モジュールであって、モジュール枠と、鏡と、鏡カバーとを備え、上記鏡カバーが、上記鏡と上記モジュール枠との間に変位可能に設けられている鏡モジュールに関する。本発明は、さらに、上記鏡モジュールを備えている部品、部品、特に日除け板のような特に車両用の部品、上記鏡モジュールおよび上記部品を組み立てるための方法、およびモータ車両における日除け板としての上記部品の使用に関する。

10

【背景技術】

【0002】

日除け板は、車体に旋回可能に設けられ、蓋によって覆われている鏡を備えているが、従来技術において公知である。これに関連して、蓋は、例えば、鏡を任意で覆うかまたは見せることができるように旋回もしくは変位可能である。

【0003】

実用新案 DE 20 2 1 7 3 1 3 U 1 は、このような日除け板を開示しているが、この日除け板は、互いに接続可能な 2 つの半殻を備えていて、これらの半殻の 1 つは、内側に蓋用の 2 つのガイドを備え、上記蓋は、ガイドにおいて変位される。上記蓋は、側方に 2 つのパネ状に弾性的な U 形状の突出部をそれぞれ備え、上記ガイド間の歪を防ぎ、実質的に一様な変位を可能にしている。

20

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の目的は、部品、特に日除け板のような特に車両用の部品であって、変位可能な鏡カバーを有する鏡を備え、上記鏡カバーが、非常に一様に変位可能であり、非常に簡易且つ実質的に自動化された状態で製造することができるので費用効果的である部品を提供することである。

【課題を解決するための手段】

30

【0005】

上記目的は、特に車両用の鏡モジュールであって、モジュール枠と、鏡と、鏡カバーとを備えている鏡モジュールによって達成される。上記鏡カバーは、上記鏡と上記モジュール枠との間に変位可能に設けられ、上記鏡カバーは、上記鏡カバーを、好ましくは鏡モジュールに設けられていないスライド手段に沿って導くガイド手段を備えている。当業者は、上記ガイド手段および上記スライド手段が、変位時の鏡カバーの歪を実質的に避けるように設けられることができることを理解している。したがって、本発明によると、ガイド手段は、スライド手段に沿った非常に一様な変位を可能にする。

【0006】

鏡カバーは、本発明によって、モジュール枠と鏡との間に設けられている。したがって、製造時、上記鏡カバーは、モジュール枠に設けられ、次に鏡は、モジュール枠に固定される。好ましくは、鏡の固定は、第一積極的および/または非積極的接続手段、例えばスナップクロージャールによって行われるので、固定は、可逆であるため、一方で部品は、交換可能である。他方、鏡モジュールの製造は、第一積極的および/または非積極的接続手段による固定によって非常に迅速且つ容易に行なうことができる。モジュール枠および第一積極的および/または非積極的接続手段が、一体に、例えば射出成型部品として製造されることが特に好ましい。同様に、鏡カバーは、好ましくは、そのガイド手段が一体に射出成型部品として製造される。結果として、鏡モジュールの製造は、材料のコストおよび組立に対して、非常に費用効果的である。モジュール状の構成は、任意の部品、特に車両の部品における鏡モジュールの使用を可能にする。

40

50

【 0 0 0 7 】

当業者は、スライド手段の配置が、鏡モジュール、例えばモジュール枠上でも可能であることを理解している。しかしながら、より容易な製造および組立のために、スライド手段を鏡モジュールに配置しないことが好ましい。

【 0 0 0 8 】

好ましくは、ガイド手段は、実質的に互いに平行に設けられている2つのアームを備え、上記ガイド手段は、特に好ましくは、断面において実質的にU形状またはY形状を有するようにする。このように設計されているガイド手段は、非常に容易且つ費用効果的に製造可能である。

【 0 0 0 9 】

好ましくは、上記スライド手段は、スライド方向に延びている単一軌道レールまたは多軌道レールである。スライド手段は、例えば、リブの形状で単一軌道に製造される場合、上記ガイド手段は、好ましくは、上記スライド手段のまわりに少なくとも部分的に係合している。上記スライド手段は、例えば、実質上互いに平行に設けられている複数のリブの形状で多軌道、特に3軌道または4軌道に製造される場合、上記スライド手段は、好ましくは、上記ガイド手段のまわりに少なくとも部分的に係合している。

【 0 0 1 0 】

当業者は、使用される材料が低コストであるために好ましい実施態様において、上記スライド手段は、2軌道スライド手段として設けられ、上記ガイド手段は、単一軌道ガイド手段として設けられていることを理解している。しかしながら、材料のコストは、上記スライド手段が単一軌道スライド手段として製造され且つ上記ガイド手段に2つのアームが設けられている場合、さらに低いので、この実施態様は特に好ましい。上記ガイド手段は、さらに特に好ましくは、実質的に、スライド方向を横断している鏡カバーの縁部の1つの中心に設けられている。

【 0 0 1 1 】

好ましくは、上記アームは、加力手段によって、例えばバネによって互いに締め付けられてもよい。上記加力手段によってアームに加えられる力は、好ましくは、アーム間の間隙が弾性的に収縮されるという効果を有する。結果として、上記アームは、スライド手段に少なくとも部分的に支持されている。当業者は、上記加力手段によってアームに加えられる力は、ガイド手段とスライド手段との間の遊びおよび/またはガイド手段および/またはスライド手段の製造におけるわずかな不揃いを補償するが、鏡カバーの容易かつ非常に一様な変位が確保されように調節することができると理解している。

【 0 0 1 2 】

好ましくは、上記鏡カバーは、少なくとも1つの第一補償手段、特に好ましくは2つの第一補償手段を備えている。上記第一補償手段は、好ましくは、バネ弾性且つU形状を有し、スライド方向に平行に、鏡カバーの一縁部に設けられている。2つの補償手段を有する実施形態において、上記補償手段は、好ましくは、実質的にスライド方向に平行に延びている鏡カバーの両縁部に互いに平行に設けられている。上記第一補償手段は、鏡カバーによって形成され且つ実質的に鏡に平行に設けられている平面において、モジュール枠と鏡カバーとの間の製造許容誤差を補償する。

【 0 0 1 3 】

上記鏡カバーは、さらに好ましくは、少なくとも1つの第二補償手段、特に好ましくは2つの第二補償手段を備えている。上記第二補償手段は、鏡カバーによって形成され且つ鏡に対して実質的に平行な平面を横断している方向に延び、この方向、好ましくはモジュール枠と鏡モジュールが嵌合されている部品との間の製造許容誤差を補償する。好ましくは、上記第二補償手段は、スライド方向を横断している鏡カバーの一縁部に設けられている型に設けられ、好ましくは、上記型および補償手段は、鏡カバーと一体である。鏡カバーが2つの第二補償手段を備えている一実施態様において、型は、好ましくは、鏡カバーの隅の近傍且つ鏡カバーの同じ縁部に設けられている。

【 0 0 1 4 】

上記補償手段は、好ましくは、ユーザーには見えない鏡モジュールの領域に設けられているので、視覚効果を損なわない。

【0015】

本発明による鏡モジュールは、容易に構成され、迅速、容易且つ非常に費用効果的に製造されることができる。鏡カバーは、本発明によるガイド手段によって、非常に一様に変位させることができる。

【0016】

上記目的はさらに、本発明による鏡モジュールが挿入されているくぼみを有するベース本体を備えている部品によって達成される。上記部品および鏡モジュールは、互いに独立且つ任意で同時に製造することができるので、製造は、迅速且つ費用効果的に行われることができる。

10

【0017】

好ましくは、上記ベース本体は、キャビティを形成する第一ベース本体部分と第二ベース本体部分とを備え、上記鏡モジュールは、少なくとも部分的に上記キャビティに設けられている。したがって、鏡モジュールは、くぼみを介してベース本体に非常に容易に挿入することができる。

【0018】

好ましくは、上記鏡モジュールの固定は、第二積極的および/または非積極的接続手段、好ましくは、スナップクローザーによって行われるので、組立は、迅速且つ容易に行うことができ、さらに可逆である。したがって、上記鏡モジュール、その部品および/またはベース本体は、交換可能である。好ましくは、上記第二積極的および/または非積極的接続手段は、第二ベース本体部分に設けられ、特に好ましくは、この部分と一体である。ベース本体部分は、好ましくは、射出成型部品であるので、費用効果的に生産することができる。ベース本体部分の接続は、好ましくは、材料嵌合、特に好ましくは、接合または溶接によって行われる。

20

【0019】

好適な実施態様において、上記第二ベース本体部分は、スライド方向にスライド手段を備え、スライド手段も、好ましくは、第二ベース本体部分と一体である。結果として、第二ベース本体部分の材料コストは、ごくわずかに高くなるだけであり、第二ベース本体部分の強度は、スライド手段によって有利に向上される。したがって、生産コストは、実質的にスライド手段によって増加されない。

30

【0020】

上記目的はさらに、部品、特に日除け板のような車両用の部品であって、ベース本体と、鏡カバーを有する鏡とを備えている部品によって達成され、上記鏡カバーは、上記鏡に設けられ、上記ベース本体は、1つのスライド手段のみを備え、上記スライド手段に沿って、上記鏡カバーは、上記鏡が上記鏡カバーによって実質的に覆われている第一位置から上記鏡が上記鏡カバーによって少なくとも部分的に覆われていない第二位置へのスライド方向およびスライド方向に対向して変位される。1つのスライド手段のみを使用することによって、スライド手段に沿って、鏡カバーは、変位されるが、部品を生産するための材料コストは低いので、部品は、費用効果的に生産することができる。したがって、さらに、鏡カバーは、2つのスライド手段の間で斜めになることができない。

40

【0021】

好ましくは、上記鏡カバーは、上記スライド手段に沿って変位された上記鏡カバーを導くガイド手段を備えている。結果として、鏡カバーは、変位された場合、歪曲または滑ることができない。ガイド手段によって、変位が容易且つ一様に行われることは確実にされる。

【0022】

好ましくは、上記鏡および上記鏡カバーは、本発明による鏡モジュールの部品であるので、部品は、モジュール状に製造されることができる。

【0023】

50

下記の実施態様は、本発明の目的を達成する両部品に適用される。

【0024】

1つの好適な実施態様において、上記スライド手段は、単軌道スライド手段であるので、材料コストは非常に低い。

【0025】

好ましくは、上記ガイド手段は、上記スライド手段のまわりに少なくとも部分的に係合している。結果として、鏡カバーは、スライド手段に沿ってしっかりと導かれ、変位された場合、歪まない。

【0026】

本発明の更なる課題は、本発明による鏡モジュールを組み立てるための方法であって、鏡カバーは、モジュール枠の鏡側に設けられ、上記鏡は、好ましくは可逆且つ好ましくは第一積極的および/または非積極的接続手段、例えば、スナップクロージャールによって、上記モジュール枠に接続されている。第一積極的および/または非積極的接続手段の使用によって、本発明は、完全に自動化された状態で行われることができるので、非常に費用効果的である。

10

【0027】

好ましくは、パネは、上記鏡モジュールが上記鏡カバーのガイド手段に組みつけられる前にあらかじめ設けられているか、または組みつけ中に、又は組み付け後に設けられる。

【0028】

本発明の更なる課題は、本発明による部品を組み立てるための方法であって、鏡モジュールは、好ましくは可逆且つ好ましくは第二積極的および/または非積極的接続手段、例えばスナップクロージャールによって、くぼみに挿入されている。この方法は、実質的に自動化されているので費用効果的となるように、第二積極的および/または非積極的接続手段の使用も提供する。

20

【0029】

本発明の更なる課題は、モータ車両の日除け板としての、本発明による部品の使用である。上記日除け板は、自動化された状態で、費用効果的、迅速且つ容易に生産されることができ、上記鏡カバーは、非常に容易且つ一様に変位することができる。

【0030】

以下において、本発明は、図面を参照して説明される。これらの図面は、単なる例証であって、本発明の一般概念を制限するものではない。

30

【発明を実施するための最良の形態】

【0031】

図1は、図2および4に示されている本発明による鏡モジュール1の鏡カバー5を、すなわち図aに平面図、図bに側面図で示す。鏡カバー5は、鏡カバー5が鏡モジュール1に設置された状態において変位可能なスライド方向14を横断している鏡カバー5の縁部の1つの実質的に中心に設けられているガイド手段7を備えている。ガイド手段7は、実質的に互いに平行且つ実質的にスライド方向14に平行に延びている2つのアーム71、72を備え、断面において実質的にU形状である。スライド方向14に実質的に平行に延びている鏡カバー5の両縁部に、ガイド手段7は、製造許容誤差を補償するための第一補償手段9をそれぞれ備えている。さらに、ガイド手段は、鏡カバー5によって形成され且つ図2および4に示されている鏡6に実質的に平行に設置された状態で形成されている平面を横断する方向に延びている2つの第二補償手段10を備え、製造許容誤差を、但し、これらの手段が延びている方向において補償する。第二補償手段10は、鏡カバー5の隅の近傍且つスライド方向14を横断している鏡カバー5の同じ縁部に配置されている型110に設けられている。ガイド手段7のアーム71、72は、加力手段3によって互いに締め付けられているので、アーム71、72の間に存在する間隙18は、弾性的に収縮される。鏡カバー5は、一方でスライド方向14における変位を制限し且つ他方でユーザーのための「ハンドル」として作用する係止部19を備えている。

40

【0032】

50

図2は、本発明による鏡モジュール1が挿入されている本発明による部品を図aに示し、鏡モジュール1を展開図bに示す。鏡モジュール1は、矢印Aによって示されている挿入方向で、部品のベース本体15に挿入される。ベース本体15は、くぼみ16を有する第一ベース本体部分2と第二ベース本体部分11とを備え、これら2つのベース本体部分2、11はキャビティ17を形成する。第二ベース本体部11に、第二積極的および/または非積極的接続手段13は、一体的に設けられ、これらの接続手段によって、鏡モジュール1は、挿入方向Aで第一ベース本体部分2のくぼみ16に挿入された時に、固定される。したがって、設置された状態で、鏡モジュール1は、キャビティ17に少なくとも部分的に延びている。したがって、鏡カバー5をスライド方向14に変位させるための十分な空間が得られる。第一ベース本体部分2および第二ベース本体部11は、鏡モジュール1の挿入前に、好ましくは、互いに溶接される。

10

【0033】

図bからわかるように、本発明による鏡モジュール1は、好ましくは、4つの部品のみ、すなわちモジュール枠4、鏡カバー5、加力手段3および鏡6を備えている。鏡6をモジュール枠4に固定するために、上記モジュール枠は、第一積極的および/または非積極的接続手段12を備えている。さらに、鏡カバー5に配置されているガイド手段7が示されている。

【0034】

設置状態において、鏡カバー5を変位させることによって鏡6の鏡面が見られるように、鏡モジュール1は部品に挿入および/または鏡6は鏡モジュール1に固定されている。

20

【0035】

図3は、本発明による部品のベース本体15の展開図を示す。この図において、第一ベース本体部分2のくぼみ16、くぼみ16の実質的に縁領域に設置されている状態の第二積極的および/または非積極的接続手段13、および実質的にスライド方向14に延び且つ設置状態において鏡カバー5を変位させる第二ベース本体部11のスライド手段8が示されている。図2参照。

【0036】

図4は、鏡モジュール1のユーザーの反対の方向から見た本発明による鏡モジュール1を示す。この図は、鏡6を、鏡面と反対側のその後面から示している。鏡は、モジュール枠4に第一積極的および/または非積極的接続手段12によって固定されている。鏡カバー5は、モジュール枠4と鏡6との間に配置され、ガイド手段7のアーム71、72が鏡カバーに示されている。さらに、型110は、第二補償手段10とともに示されている。

30

【図面の簡単な説明】

【0037】

【図1】本発明による鏡モジュールの鏡カバーを、すなわち図aに平面図で、図bに側面図で示す。

【図2】本発明による鏡モジュールが挿入されている本発明による部品を図aに示し、鏡モジュールを展開図bに示す。

【図3】本発明による部品のベース本体の展開図を示す。

【図4】鏡モジュールのユーザーの反対の方向から見た本発明による鏡モジュールを示す

40

【符号の説明】

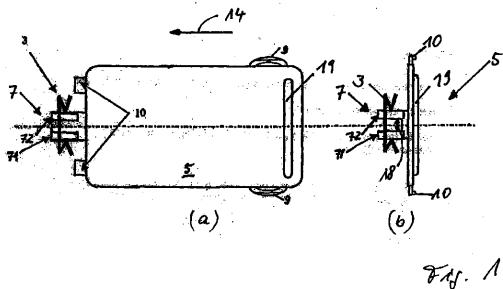
【0038】

- 1 鏡モジュール
- 2 第一ベース本体部
- 3 加力手段
- 4 モジュール枠
- 5 鏡カバー
- 6 鏡
- 7 ガイド手段

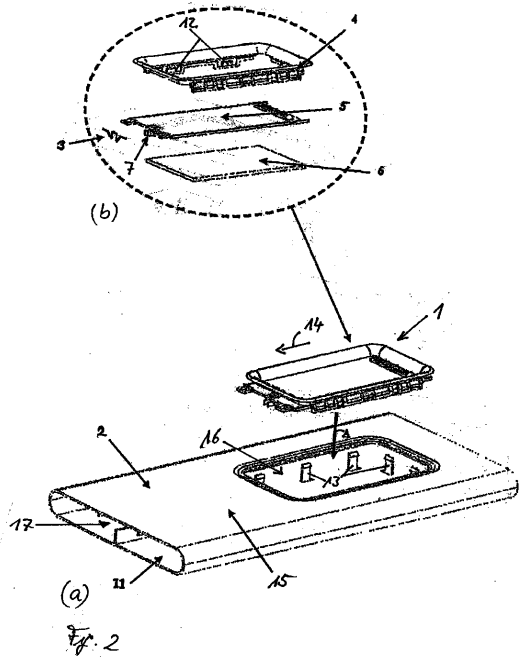
50

- 8 スライド手段
- 9 第一補償手段
- 10 第二補償手段
- 110 第二補償手段がそれぞれ配置されている型
- 11 第二ベース本体部
- 12 第一積極のおよび／または非積極的接続手段
- 13 第二積極のおよび／または非積極的接続手段
- 14 スライド方向
- 15 ベース本体
- 16 くぼみ
- 17 キャビティ
- 18 ガイド手段のアーム間の間隙
- 19 係止部
- A 挿入方向

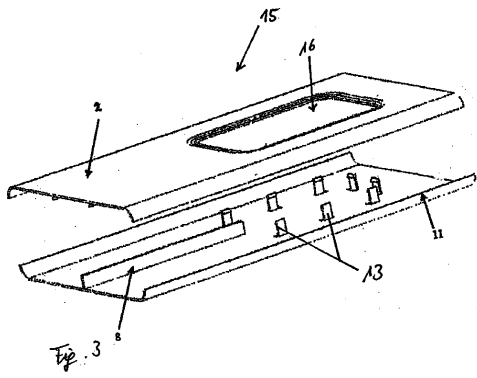
【図1】



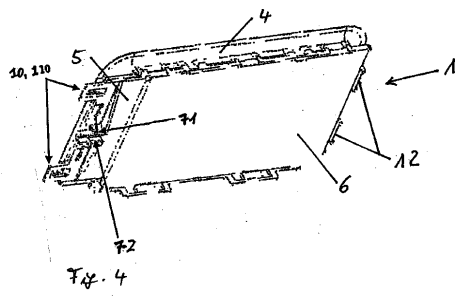
【図2】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

(72)発明者 ドリシー、 ジャッキー

フランス国 エフ - 5 7 2 2 0 ビステン アン ロレーヌ リュ ドゥ ブーシュポール 19

審査官 水野 治彦

(56)参考文献 特開2004 - 017800 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

B60J 3/02